

大阪PCB廃棄物処理事業だより (No.36)

◎ PCB廃棄物の処理状況について（操業開始～平成25年12月31日）

| 処理状況 対象物 | ※処理実績（登録台数比率） 廃棄物個体完了ベース | |
|-------------|--------------------------|--------------|
| | 近畿2府4県【総数】 | 大阪市【内数】 |
| トランス類 | 2,074台（64%） | 1,041台（80%） |
| コンデンサ類 | 44,375台（66%） | 11,217台（90%） |
| PCB油類 | 941本（58%） | 449本（92%） |

※大型のPCB廃棄物は分割前の台数、また、登録台数は平成25年3月31日現在の台数で集計しています。

◎ 消防訓練の実施について

毎年春と秋に消防訓練を実施しています。11月13日に実施した秋の消防訓練では放水訓練、担架組立及び搬送訓練、テント組立訓練、二酸化炭素消火器の実射訓練を行いました。二酸化炭素消火器を使った訓練は初めてで、消火器を実射すると二酸化炭素が白煙のように見えることや消火器のホースが氷のように冷たくなることが確認できました。また、担架の訓練は3年連続で行ったこともあって、スムーズな組立てが出来るようになり、万一担架を使用する様な状況になっても機敏に対応できることを実感しました。



◎ 地震避難訓練の実施について

毎年12月に地震避難訓練を行っています。今年度は12月4日に実施しました。設備が自動停止する震度5弱相当（120ガル）の地震が発生したことを想定し、従業員が自分の安全を確保した上で、PCB油などの漏洩のチェック、設備が安全に停止したことの確認、また保安要員を除く全員による決められた場所への避難を行いました。訓練は毎年行っているため各人が自分の役割を理解して行動することが出来ました。今後も災害に備えた訓練を定期的に行ってまいります。



◎ 施設見学の状況について

当施設の見学者は、操業開始以降、平成25年12月31日現在で9,166名(1,228団体)となっています。平成25年10月から12月の見学者数は、火災予防協会の方37名や自治体・企業からなる環境保全連絡会の方25名をはじめ企業・自治体の方々等計148名(14団体)でした。



| | |
|--------|-----------------------------|
| 10月 4日 | 近畿地区の火災予防協会(37名) |
| 11月12日 | 近畿地区の自治体職員OB会(15名) |
| 11月14日 | 近畿地区の自治体・企業からなる環境保全連絡会(25名) |

PCB廃棄物処理施設の紹介シリーズ ～⑩ 東中央制御室 (東棟) 編～

東中央制御室は東棟(液処理設備棟)の2階にあります。
主な役割は、東棟にある液処理設備の運転を365日24時間体制で監視制御する業務です。



東中央制御室の様子

液処理設備は、西棟の前処理工程で分離されたPCBを受け入れ、PCBを化学反応によって分解処理し無害化する設備です。

また、東棟における環境保全上重要な排気監視設備(オンラインモニタリング)、漏洩監視設備(漏洩検知器)の信号等も東中央制御室で監視しています。

☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

弊社のホームページを参照または総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム(月～金曜日の午前10時から午後4時まで)
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど
毎週火、木曜日(午前10時から・午後2時から)

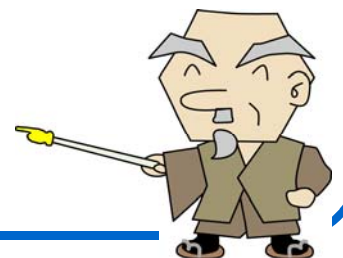
【問い合わせ】 日本環境安全事業(株)大阪事業所
TEL: 06-6468-0575
ホームページ: <http://www.jesconet.co.jp>



洲男(しまお)



舞子(まいこ)



べん蔵(べんぞう)



【発行】 日本環境安全事業株式会社 大阪事業所
総務課/安全対策課/運転管理課 06-6468-0575
営業課(弁天事務所) 06-6575-5575